

# 八千代台東小学校の児童96名が 大和田機場を見学！

9月15日に八千代市立八千代台東小学校の児童が、社会科見学の一環として大和田機場を見学しました。八千代台東小学校は大和田機場の近くにあり、児童96名は先生3名と校長先生の引率のもと大和田機場を訪れました。

新型コロナウイルス対策の観点から3密を避けるため、見学は、まず屋外で千葉用水総合管理所の役割と印旛沼の歴史を学習した後、機場内にある大型のポンプ設備や広報展示物、さらに機場の屋上から見る下流:花見川と上流:新川の様子を3班に分かれて順に見学しました。今回は大和田機場の試運転に合わせた見学で、排水運転を目の前にした児童たちは、目を大きく輝かせながら見つめていました。

印旛沼周辺に大雨が降っても大和田機場などの施設によって排水することで水位をコントロールできていることを学んでいただける良い機会になったと思います。

また、現在台風シーズンに入っていることもあり、大雨が降っている時だけでなく、降った後も川の水は増水することがあるので、近づかないように呼び掛けを行いました。



広報展示物の見学



排水ポンプの見学

